

# 第 1 日 社 会

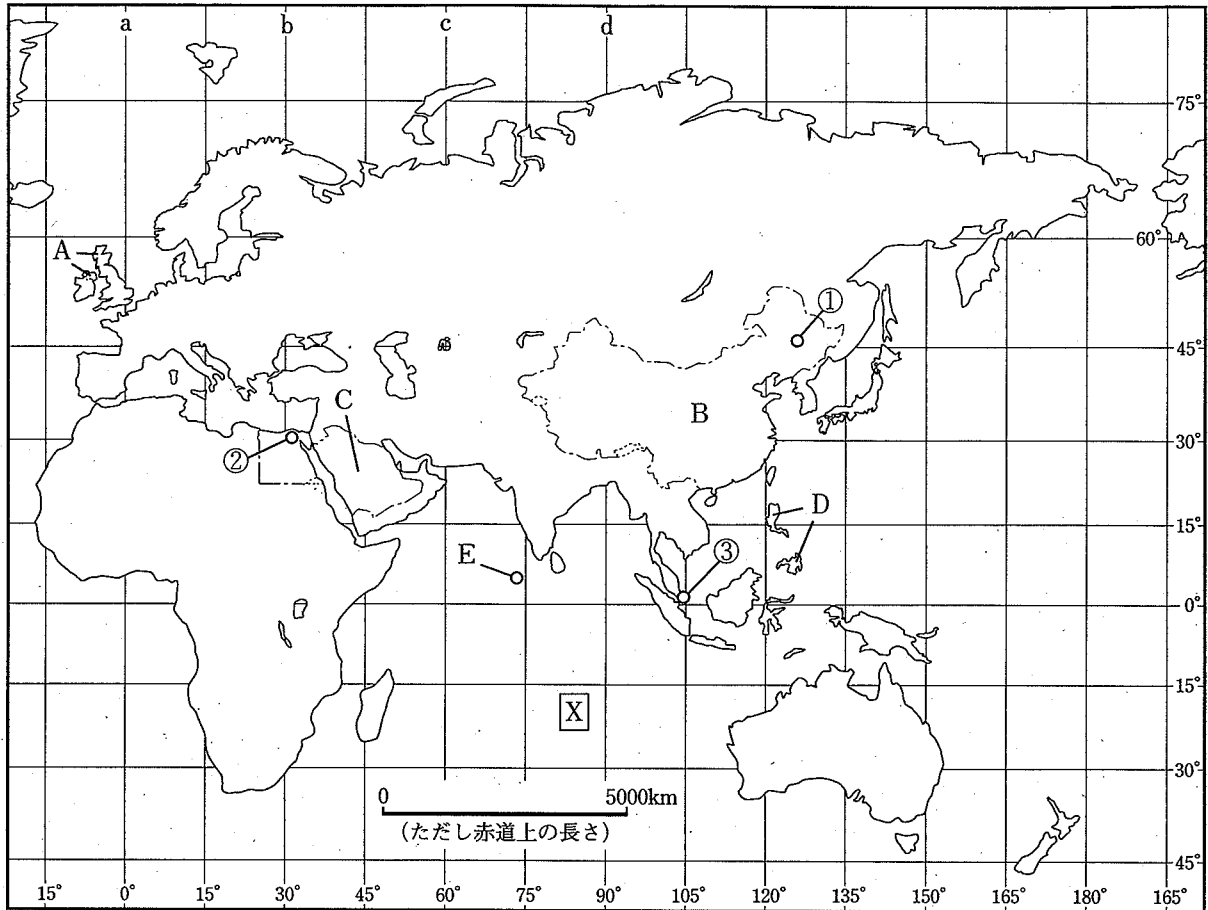
(10 : 40 ~ 11 : 30)

## 注 意

- 1 検査開始のチャイムがなるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて7ページあり、問題は□1から□4まであります。これとは別に解答用紙が1枚あります。
- 3 問題用紙と解答用紙に受検番号を書きなさい。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

1 次の地図を見て、あとの1～5に答えなさい。



- 1 地図中の **X** は三大洋の一つを示しています。この大洋を何といいますか。その名称を書きなさい。
- 2 地図中の a～d の中に、日本が午後3時のとき、同じ日の午前8時となる地点を通る経線があります。a～dのうち、この経線はどれですか。その記号を書きなさい。
- 3 次の表中のア～エの都市は、東京と地図中の ①～③ のいずれかの都市と一致します。ア～エのうち、①にあたるものはどれですか。その記号を書きなさい。

都市	1月と7月の 平均気温の差 (°C)	1月の降水量 (mm)	7月の降水量 (mm)
ア	14.0	5.3	0.0
イ	41.4	3.3	148.6
ウ	1.5	184.8	159.8
エ	19.6	48.6	161.5

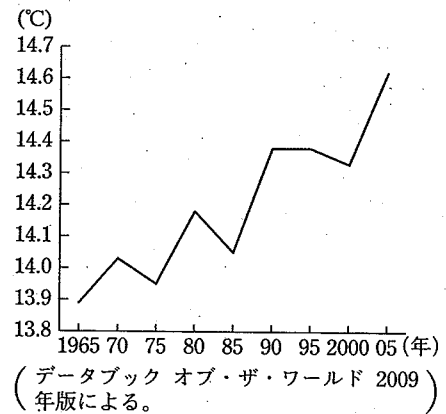
(理科年表 平成22年による。)

4 次の表中のア～エの国は、地図中のA～Dのいずれかの国と一致します。ア～エのうち、Dにあたるものはどれですか。その記号を書きなさい。

国	日本への輸出額 (億円)	日本への主な輸出品と輸出額に占める割合 (%)		
		1位	2位	3位
ア	148,304	機械類 37.5	衣類 14.7	金属製品 3.1
イ	7,738	機械類 21.7	医薬品 13.3	自動車 7.9
ウ	8,725	機械類 47.6	果実 10.8	自動車部品 3.5
エ	52,927	原油 88.4	液化石油ガス 6.9	石油製品 3.3

(日本国勢図会 2009/10年版による。)

5 次の資料は地図中のEの国の一部を示し、グラフは地球の平均気温の推移を示しています。現在、この国では高潮などによる被害が深刻化しています。このような問題がおこっているのはなぜだと考えられますか。その理由を、グラフをもとに、簡潔に書きなさい。



2 次のA～Eは、それぞれ日本の経済にかかわることがらについて述べた文です。これを読んで、下の1～6に答えなさい。

- A 殖産興業が進められ、官営工場として富岡製糸場が群馬県につくられた。  
 B 農業の発達にともなって定期市が開かれ、中国から輸入された宋銭が使われはじめた。  
 C 東まわり航路や西まわり航路が開かれ、年貢米などが江戸や大阪に運ばれるようになった。  
 D 稲作が中国や朝鮮半島などから伝わり、稲をたくわえる高床倉庫がつくられはじめた。  
 E 経済の民主化が進められ、戦前の日本の経済を支配してきた財閥が解体された。

1 次の(ア)～(エ)のうち、Aのころの生活の様子を示しているものはどれですか。その記号を書きなさい。

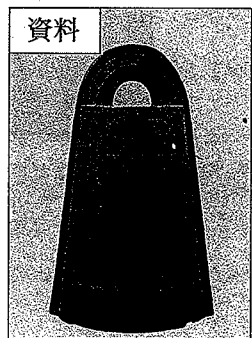
- (ア) 欧米の技術が取り入れられ、新橋(東京)・横浜間に鉄道が開通した。  
 (イ) 経済が急激に成長し、家庭に冷蔵庫などの電化製品が普及しはじめた。  
 (ウ) ラジオ放送がはじまり、家庭に情報が早く伝わるようになった。  
 (エ) 戦争の長期化によって生活必需品が不足し、米の配給制がはじまった。

2 Bに関して、宋銭は日宋貿易によって輸入されました。この貿易を進めるため、兵庫の港(大輪田泊)を整備した人物はだれですか。次のア～エのうちから選び、その記号を書きなさい。

- ア 織田信長      イ 平清盛      ウ 徳川家康      エ 足利義満

3 Cのころ、都市では商工業者が同業者の組織をつくり、幕府などの許可を得て営業を独占するようになりました。この組織を何といいますか。その名称を書きなさい。

4 Dのころ、稲作とともに金属器が中国や朝鮮半島から伝わりました。右の資料は、このころ使われはじめた青銅器を示しています。このような青銅器を何といいますか。その名称を書きなさい。



5 Eのころ、農村においても民主化が進められ、農地改革が行われました。下の表は、1941年(昭和16年)と1950年の自作・小作別農家数を示しています。この改革の内容を、表をもとに、簡潔に書きなさい。

(戸)

年	自作農	自作農兼 小作農	小作農
1941	1,711,404	2,239,003	1,524,290
1950	3,821,531	2,001,433	312,364

(日本長期統計総覧による。)

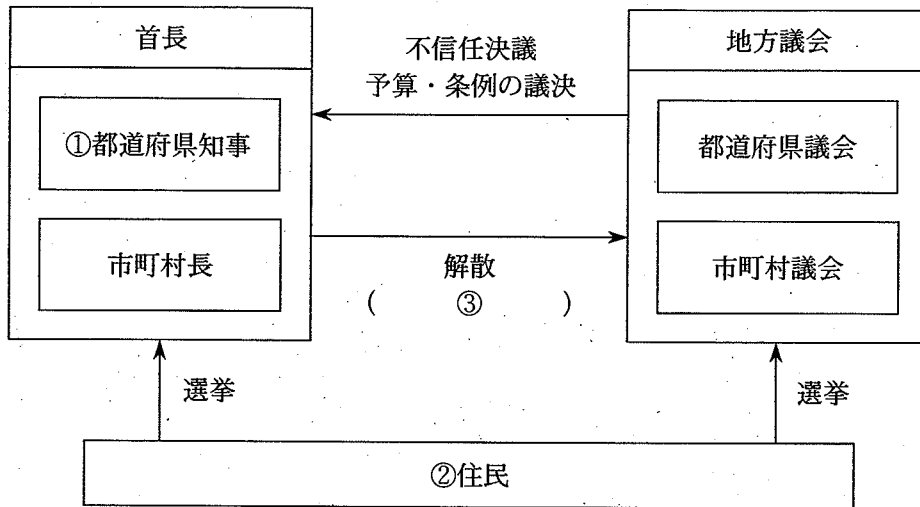
6 A～Cに次のXを加えた四つのがらを、年代の古い順に並べ、その記号を書きなさい。

X 和同開珎がつくられ、平城京の市で使われはじめた。

3 次の1・2に答えなさい。

1 次の図を見て、下の(1)～(3)に答えなさい。

日本の地方自治のしくみの一部



- (1) 図中の①に関して、都道府県知事の被選挙権を行使できるのは何歳からですか。その年齢を書きなさい。
- (2) 図中の②に関して、住民には、首長や議員の解職、監査、条例の制定・改廃を求める権利が保障されています。これらの権利をまとめて何といいますか。その名称を書きなさい。
- (3) 図中の( ③ )には、首長が地方議会の議決が不相当であると考えたときに行使できる権限が入ります。( ③ )にあてはまる語句を簡潔に書きなさい。

2 地方財政に関して、あとの(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 次のア～エのうち、地方税はどれですか。その記号を書きなさい。

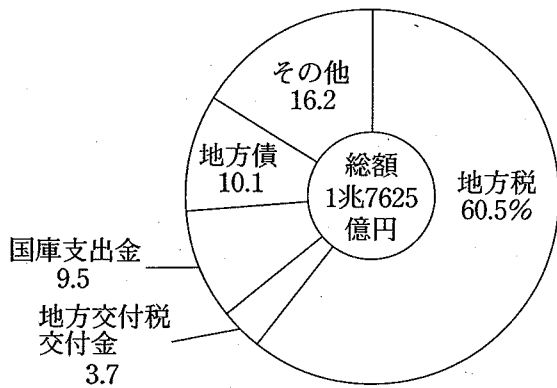
ア 所得税      イ 住民税      ウ 相続税      エ 法人税

- (2) 国や地方公共団体は、財源をもとにして、さまざまな仕事を行っています。次のア～エのうち、地方公共団体が行っている仕事はどれですか。その記号を書きなさい。

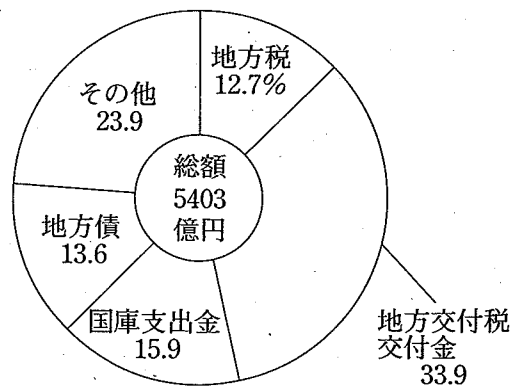
ア 裁判員の選任      イ 法律の制定      ウ 公定歩合の操作      エ 上下水道の整備

- (3) あとのグラフⅠ・Ⅱは、それぞれA県とB県の歳入の割合を示しています。B県の歳入に占める地方交付税交付金の割合が、A県のそれに比べて高いのはなぜだと考えられますか。その理由を、グラフをもとに、簡潔に書きなさい。

グラフⅠ  
A県



グラフⅡ  
B県



(平成20年版 地方財政統計年報による。)

4 次の資料を読んで、あとの1～5に答えなさい。

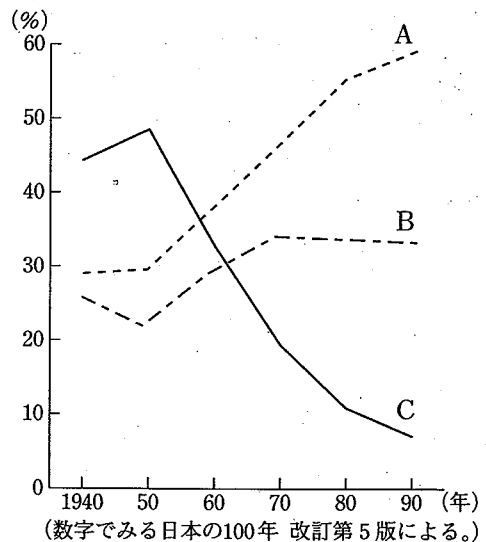
資料

20世紀、私たちは①高度成長と国際化によってかつてない物質的な豊かさを獲得してきました。しかし、それは一方で②環境問題や③都市化に伴う様々な問題を生み、真に人間的な豊かさとは何かという問題を提起することとなりました。

日本の地域社会は、2000年もの間、稲作社会として発展を遂げてきました。このため、地域の自然・生活・④文化は農業の歴史と深くかかわっています。私たちは今、⑤農業・農村が自然や社会のしゅみに果たしている多くの役割(多面的機能)を知り、人と自然や社会のより豊かな関係を築き、心の豊かさを取り戻すことができるのではないかと考えています。

(「21世紀への提言 Solution 農業・農村の多面的機能を見直そう」による。)

1 下線部①に関して、高度経済成長を経て日本の産業構造は大きく変化しました。右のグラフは、日本の産業別人口の割合の推移を示し、グラフ中のA、B、Cは、第1次産業、第2次産業、第3次産業のいずれかの産業と一致します。AとCにあたるものはそれぞれ何ですか。下のア～エの組み合わせのうちから選び、その記号を書きなさい。



- |   |         |   |         |
|---|---------|---|---------|
| ア | A 第2次産業 | イ | A 第1次産業 |
|   | C 第1次産業 |   | C 第3次産業 |
| ウ | A 第3次産業 | エ | A 第3次産業 |
|   | C 第2次産業 |   | C 第1次産業 |

2 下線部②に関して、大規模な開発を行うときは、事前に環境への影響を調査することが義務づけられています。この制度を何といいますか。その名称を書きなさい。

3 下線部 ③ に関して、右の表中のア、イの都県は、東京都と埼玉県のいずれかの都県と一致します。ア、イのうち、東京都にあたるものはどちらですか。その記号を書きなさい。また、その記号が答えとなる理由を、表をもとに、「通勤・通学」の語を用いて、簡潔に書きなさい。

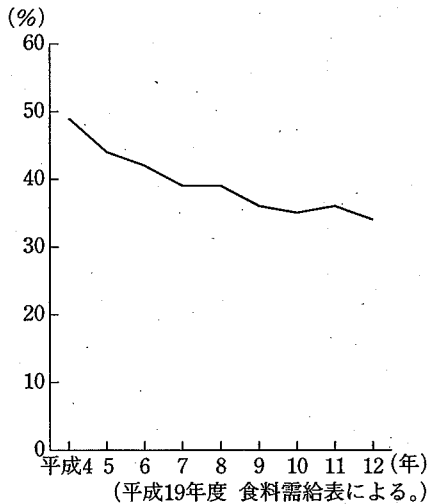
都県	昼夜間人口比率 (昼間人口 ÷ 夜間人口 × 100)
ア	120.6
イ	87.5

(平成17年国勢調査による。)

4 下線部 ④ に関して、日本の伝統文化の中には、その成り立ちにおいて農業と深くかかわっている芸能があります。次のア～エのうち、田楽や猿楽をもとに、能（能楽）を完成した人物はどれですか。その記号を書きなさい。

ア 運慶                      イ 雪舟                      ウ 世阿弥                      エ 千利休

5 下線部 ⑤ に関して、農業・農村の果たしている役割の一つとして、食料を安定的に社会に供給することがあります。次のグラフは日本の牛肉の自給率の推移を示し、表はグラフに示す期間における国産牛肉と輸入牛肉それぞれの平均価格を示しています。グラフが示すように、日本の牛肉の自給率が低下しているのはなぜだと考えられますか。その理由を、表をもとに、簡潔に書きなさい。



年	国産牛肉 (円/100g)	輸入牛肉 (円/100g)
平成4	705	400
平成5	720	370
平成6	711	345
平成7	689	372
平成8	673	382
平成9	708	419
平成10	728	410
平成11	731	355
平成12	734	340

(全国72都市小売物価統計調査10年報 平成3年～12年による。)